

緩和ケア 卒後臨床研修カリキュラム

研修目標

疾患を持った患者に対して、現代医療の追求目標であった治癒(cure)から、ケア(care)を根底として援助していこうとするプログラムである緩和医療の基本を理解する。特に末期患者への対応・治療について理解する

行動目標

- (1) 癌患者の持っている Total Pain(全人的苦痛)について理解できる
- (2) Total Pain(身体的・精神的・社会的苦痛)の除去の方法を実践できる
- (3) Total Pain のうちの Spiritual Pain について理解できる
- (4) 癌性疼痛コントロールの適応と問題点を説明できる
- (5) 癌性疼痛のコントロール法を習熟し、実施できる
- (6) 医療用麻薬の適正な使用ができる
- (7) 死生学の基本的な考え方を概説できる
- (8) 死に伴う家族のケアを行える
- (9) 緩和医療における患者・家族の心理を説明できる
- (10) 患者の価値観ならびに自己決定権を尊重できる
- (11) 終末期患者の療養場所としてのホスピス、一般病院、自宅の違いを理解できる
- (12) 多職種から構成されるチームワークの必要性を理解し、その構成員として働ける
- (13) 終末期症状の緩和方法としてのセデーションの意味を理解し、方法を説明・実施できる